

韓国・大田広域市 新ビジョンと戦略

～首都機能の移転を踏まえて～

講師：(財)大田発展研究院 李昶基 (イ・チャンギ) 院長

(財)福岡アジア都市研究所と韓国の(財)大田(テジョン)発展研究院は、平成23年2月に、学術・文化の発展のため、研究・情報交流等を促進し、両研究機関相互の利益と競争力のある発展に貢献できるよう、研究交流協定を締結しました。

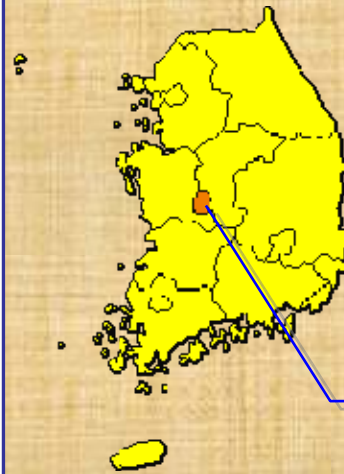
福岡と韓国・大田との研究交流を通じて、産業振興や住み良いまちづくりなどの分野で両市の政策課題の解決につなげるとともに、さらに韓国との交流を深めるため、この度、(財)大田発展研究院の李昶基 (イ・チャンギ) 院長をお招きし、韓国・大田広域市が平成23年6月にとりまとめられた「2030 大田のビジョンと戦略」について講演会を開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

- 日時 平成23年9月21日(水) 13:30~15:30
(開場13:00)
- 会場 アクロス福岡 608会議室
(福岡市中央区天神1-1-1 6階)
- 主催 (財)福岡アジア都市研究所
- 共催 (財)大田発展研究院、福岡市
- 後援 経済産業省九州経済産業局、
国土交通省九州地方整備局、
福岡県、九州大学、(株)西日本新聞社

李昶基 (イ・チャンギ) 院長 (1954年生まれ)

- ・ソウル大学行政学 博士
- ・大田大学行政学部 教授
- ・韓国政治・情報学会 会長 ほか多数就任

韓国・大田広域市の概要



人口 約150万人
(福岡市 約146万人)

面積 539.84 km²
(福岡市 341.32km²)

大田広域市

- 交通の要衝地
ソウルと釜山の間位置し、高速道路や高速鉄道など広域交通網を有し、韓国の各地から2時間以内で行ける交通の要衝地である。
- 科学技術企業の集積地
1973年にハイテク団地「大徳研究団地」を建設し、1993年には科学技術博覧会(科学EXPO)を開催し、国際科学都市としての名を世界に広めた。韓国最大の先端企業ベンチャー技術集積地としても知られている。
- 行政都市
大田政府総合庁舎には、国の12の政府機関があり、首都機能の一部を担っている。さらに、新しい行政都市が近隣の世宗(セジョン)市に建設されており、18の主な政府機関が2012年から移転を始める予定である。

＝ 講演は逐次通訳で行います ＝

参加無料 定員60名(申込先着順)

【お申し込み方法】

- 電子メール又はFAXにて、
「9/21 大田講演会 聴講希望」と明記のうえ、
《氏名》《電話番号》《住所》
《勤務先》(※住所が勤務先の場合は所属部署名もご記入下さい)
《メールアドレス》(お持ちの方)
をご記入し、下記までお申し込み下さい。

- 福岡アジア都市研究所のホームページ
(<http://www.urb.or.jp>) からもお申し込みができます。

※お申し込み後、整理券の送付はいたしません。
当日は、直接会場へお越し下さい。

【お申し込み・お問い合わせ先】

FAX：(092) 733 - 5680

E-mail：event@urb.or.jp

(財)福岡アジア都市研究所(担当：福田、吉瀬)
〒810-0001 福岡市中央区天神 1-10-1
TEL：(092) 733 - 5686

(財)福岡アジア都市研究所 宛

FAX : (092) 733-5680

TEL : (092) 733-5686

E-mail : event@urc.or.jp

当研究所のホームページからも申し込みできます。

<http://www.urc.or.jp>

韓国・大田広域市 新ビジョンと戦略
～首都機能の移転を踏まえて～

H23. 9. 21(水) 13:30～15:30 アクロス福岡608会議室

申 込 票

ふりがな	
氏 名	
電話番号	
郵便番号	
住 所	
勤務先(所属部署)	※上記住所が勤務先の場合は所属部署名もご記入ください
E-mail	

※お申し込み後、整理券の送付はいたしません。当日は、直接会場へお越し下さい。
※記載いただいた個人情報は、当講演会の運営準備、ならびに当研究所セミナーのご案内以外には使用いたしません。